TED-Ed ふつう Tom Mullaney 英語字幕 #フランス革命 #世界史 #原因と結果

フランス革命は、なぜ起きたのか

What caused the French Revolution? - Tom Mullaney

「権利はどこから来るのか、国中が問われた」



5:39	524万	★★★★☆	6語
長さ	再生回数	入試に出そう度	キーワード

動画はここから
スマホで読み取ると、動画と音声つき単語のページが開きます。

日付 クラス・番号 名前

どんな話？
人の権利はどこから来るのか。誰が、何を根拠に決めるのか。フランス革命を「問い」から見直すと、暗記だった歴史が考える歴史に変わります。

1 観る前に考えよう WARM-UP 5分

Q1 What do you already know about the French Revolution?
フランス革命について、すでに何を知っていますか？

Q2 Can one event really cause a whole revolution?
ひとつの出来事だけで、革命は起きるのでしょうか？

Q3 Guess: What will the speaker want to tell us?
タイトルと写真から予想：話し手がいちばん伝えたいことは？（日本語OK）

2 キーワードを予習しよう KEY WORDS 5分

#	英語	知ってる度	観る前：意味を予想	観たあと：正しい意味
1	**revolution**	◯知ってる ◯見たことある ◯初めて		
2	**monarchy**	◯知ってる ◯見たことある ◯初めて		
3	**rights**	◯知ってる ◯見たことある ◯初めて		
4	**authority**	◯知ってる ◯見たことある ◯初めて		
5	**citizen**	◯知ってる ◯見たことある ◯初めて		
6	**overthrow**	◯知ってる ◯見たことある ◯初めて		



HOOKY のひとこと
観る前に「人の権利はどこから来る？」と自分なりに考えておくと、革命の問いが自分ごとになります。

TED HACKS（原田英語）は TED Conferences, LLC と提携していない非公式の英語学習ガイドです。問い・語彙・解説は原田英語のオリジナル。授業・自習で自由にお使いください。

3 3回観よう（視聴ログ） WATCH LOG

5:39 × 3

ROUND 1 1回目は日本語字幕で、革命の流れと問いをつかむ

☐ 観た　字幕：なし・英・日

0　25　50　75　100%

ROUND 2 2回目は英語字幕で、権利や社会の表現を3〜5個メモ

☐ 観た　字幕：なし・英・日

0　25　50　75　100%

ROUND 3 3回目は問いかけの30秒を声に出してまねる

☐ 観た　字幕：なし・英・日

0　25　50　75　100%

4 話の流れマップ STORY MAP

1回目のあと

それぞれの部分で、話し手が何を言ったか・何を見せたかを、日本語でメモしよう（キーワードだけでOK）。

1 HOOK つかみ	
2 QUESTION 問題・問い	
3 IDEA アイデア・主張	
4 EXAMPLE 具体例・根拠	
5 MESSAGE まとめ・呼びかけ	

5 聞き取れた英語メモ PHRASE CATCHER

2回目

#	聞き取れた英語（単語・フレーズ）	意味	何分ごろ
1			
2			
3			
4			
5			

聞きどころ

・So / But / Now / Here's the thing など、話の切れ目のことばに注目すると流れがつかめます。
・くり返されるキーワードは、そのトークの主題。聞こえたら何分ごろかメモしよう。

TED HACKS（原田英語）は TED Conferences, LLC と提携していない非公式の英語学習ガイドです。問い・語彙・解説は原田英語のオリジナル。授業・自習で自由にお使いください。

6 観たあとに答えよう AFTER YOU WATCH

10分

Q1 What questions did the French Revolution raise?
フランス革命はどんな問いを投げかけた？

Q2 Where do you think our rights come from?
私たちの権利はどこから来ると思う？

7 要点を3つにまとめよう 3 KEY POINTS

5分

1

2

3

8 英語で意見を書こう WRITE YOUR OPINION

目標 40〜60語

Q What is the most important idea in this talk? Do you agree with it? Why?
このトークでいちばん大切な考えは何？ あなたは賛成？ その理由は？

P **結論・意見** I think (that) ... In my opinion, ...	
R **理由** This is because ... The main reason is ...	
E **例・体験** For example, ... In the talk, the speaker ...	
P **もう一度結論** That is why ... So, I believe ...	

使ったキーワード _____ 語数 _____ 語

TED HACKS(原田英語)は TED Conferences, LLC と提携していない非公式の英語学習ガイドです。問い・語彙・解説は原田英語のオリジナル。授業・自習で自由にお使いください。

9 単語チェック VOCABULARY CHECK

12点

A 英語と意味を線で結ぼう（記号を書こう）

1 **revolution**
2 **monarchy**
3 **rights**
4 **authority**
5 **citizen**
6 **overthrow**

☐ a 市民
☐ b 権威・権限
☐ c 革命
☐ d 君主制
☐ e 打倒する
☐ f 権利

B 日本語に合う英語を書こう（最初の文字はヒント）

市民 c＿＿＿＿＿
君主制 m＿＿＿＿＿＿
革命 r＿＿＿＿＿＿＿＿
権利 r＿＿＿＿＿
打倒する o＿＿＿＿＿＿＿
権威・権限 a＿＿＿＿＿＿＿

10 テーマ単語で入試へ：文化・歴史・異文化理解 EXAM WORDS

6点

このトークは入試の「文化・歴史・異文化理解」テーマとつながっています。下の語から選んで入れよう（形を変えてもOK）。

WORD BANK civilization / ritual / multicultural / identity / custom / immigrant

1 It is a _____ in Japan to take off your shoes at home.
日本では家で靴を脱ぐのが習慣です。

2 The tea ceremony is a quiet _____ with many rules.
茶道は多くの決まりがある静かな儀式です。

3 Her grandparents were _____ from Italy.
彼女の祖父母はイタリアからの移民でした。

4 Toronto is known as a _____ city.
トロントは多文化の都市として知られています。

5 Language is an important part of cultural _____.
言語は文化的アイデンティティの重要な一部です。

6 Ancient _____ developed along great rivers.
古代文明は大河のほとりで発展しました。

11 1分リテル RETELL

話す

トークの内容を1分で人に説明しよう（日本語→英語の順でもOK）。使えたキーワードに✓。

☐ revolution ☐ monarchy ☐ rights ☐ authority ☐ citizen
☐ overthrow

1回目 ＿＿秒 2回目 ＿＿秒 3回目 ＿＿秒

12 シャドーイング SHADOWING

3日間

気に入った30秒を選んで、3日続けよう。

☐☐☐ 1. 音声を流しながら、英語字幕を目で追って口パクでなぞる（オーバーラッピング）
☐☐☐ 2. 字幕を見ずに、少し遅れて声に出してまねる（シャドーイング）
☐☐☐ 3. スマホで録音して聞き比べ、言えなかった語に印をつける

13 ふりかえり SELF-CHECK

タイトルと話し手を、人に説明できる	◎ ○ △
キーワード6語の意味が言える	◎ ○ △
話の流れを3つ以上に分けて説明できる	◎ ○ △
観たあとの問いに、英語で答えられた	◎ ○ △
英語で意見を40〜60語書けた	◎ ○ △

このトークで心に残ったひとこと・次に観たいトーク

次のおすすめ：「学校は、創造性を殺しているのか？」「たった1つの物語が、偏見をつくる」「話す言葉が変わると、世界の見え方も変わる？」→ haradaeigo.com/tedhacks/talks/

TED HACKS（原田英語）は TED Conferences, LLC と提携していない非公式の英語学習ガイドです。問い・語彙・解説は原田英語のオリジナル。授業・自習で自由にお使いください。

2・9 キーワードの意味

1. **revolution** 革命
2. **monarchy** 君主制
3. **rights** 権利
4. **authority** 権威・権限
5. **citizen** 市民
6. **overthrow** 打倒する

9A マッチング

1-c 2-d 3-f 4-b 5-a 6-e

9B スペル

citizen / rights / monarchy / overthrow / revolution / authority

10 テーマ単語(文化・歴史・異文化理解)

1. **custom**
2. **ritual**
3. **immigrants**
4. **multicultural**
5. **identity**
6. **civilizations**

7 要点の例

1. **問いから歴史を見る**:権利、権力の根拠、社会のしくみ。革命が突きつけた大きな問いを軸に見ると、世界史の記述問題で使う考え方が体験できます。
2. **権利と権力の英語**:rights や authority など、政治や社会を語るときの基本語に触れられます。歴史を英語で語るときに使いまわせる語が身につきます。
3. **今の社会にも通じる**:誰が決め、どう社会を組み立てるか。当時の問いは、現代の政治やニュースを考えるときにも、そのまま使える視点です。

観終わると身につくこと

年号を並べる暗記から、「どんな問いが争われたのか」を軸に説明する学び方へ切りかえるきっかけになります。世界史の見通しがよくなります。

このトークで伸びる力

rights、authority、society など、政治や社会を語る抽象的な語彙が学べます。大きな問いを立ててから出来事を説明する構成は、歴史の長文や小論文の論の運び方の手本になります。

授業プラン(50分)

0〜5分	導入	ワークシート①の問いをペアで話す(日本語OK)
5〜10分	単語	キーワード予習。知ってる度チェック→意味の予想
10〜16分	1回目	日本語字幕で全体を観る。②の話の流れマップを書く
16〜21分	確認	ペアで話の流れを説明し合う。聞き取れた英語をシェア
21〜27分	2回目	英語字幕で。聞き取れた英語メモを増やす
27〜46分	書く	③観たあとの問い＋英語で意見(PREP)
46〜50分	共有	2〜3人が発表。④の自己評価

こんな人に

- 世界史の流れをつかみたい人
- 記述式の論述が苦手な受験生
- 歴史を英語で語ってみたい人

採点のめやす(英作文 8)

内容(問いに答えている)3点／理由と例 3点／英語の正確さ 2点。キーワードを使えたら＋1点のボーナス。

TED HACKS(原田英語)は TED Conferences, LLC と提携していない非公式の英語学習ガイドです。問い・語彙・解説は原田英語のオリジナル。授業・自習で自由にお使いください。